

様々な複合糖質の糖鎖解析



講師

古川 潤一 先生

名古屋大学

糖鎖生命コア研究所 特任教授

日付：2026 年 7 月 3 日（金）

時間：16時35分～18時05分

場所：E201 教室

講演概要

核酸やタンパク質に続く第3の生命鎖である糖鎖は、タンパク質や脂質と結合した複合糖質として存在し、細胞間の認識や情報伝達に重要な役割を果たしている。このような糖鎖の情報を読み解くための技術が多数報告されており、私たちもこれまでにタンパク質上のN結合型糖鎖、O結合型糖鎖、グリコサミノグリカンやスフィンゴ糖脂質の糖鎖そして遊離オリゴ糖を質量分析計やHPLCで解析するための糖鎖調製法や分析法を開発してきた。さらに、これらの複合糖質糖鎖を統合した細胞、組織や血清の総合グライコームについて報告し、現在も更なる技術の開発を進めている。本発表では、糖鎖の解析手法や共同研究で行ってきた様々な糖鎖解析、糖鎖前処理の自動化など最近の糖鎖解析研究を含め紹介したい。

問い合わせ先

太田隼人：hayato@soka.ac.jp

研究所HP：<https://www.soka.ac.jp/glycan/>

